

令和４年度
施策及び事業案の概要

広島で学んで良かったと思える

広島で学んでみたいと思われる

日本一の教育県の実現

広島県教育委員会

「ホットライン教育ひろしま」

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/kyouiku/>

令和4年度施策及び事業案説明資料

	ページ
I 教育委員会所管予算の概要	1
II 令和4年度主要事業等説明資料	
○教育委員会新型コロナウイルス感染症対応事業【2月補正含む】	3
○「学びの変革」推進事業	5
○「遊び 学び 育つひろしまっ子！」推進プロジェクト	7
○学びのセーフティネット構築事業	8
○「学びの変革」牽引プロジェクト	9
○特別支援教育ビジョン推進事業【2月補正含む】	10
○県立学校施設設備整備事業	11
○産業教育推進事業	12

I 教育委員会所管予算の概要

教育委員会所管予算総括表

1 総括

(1) 一般会計

(単位：千円，%)

区 分	令和3年度 当初予算 A	令和4年度 当初予算 B	前年度対比		構成比
			B - A	B / A	
一 般 事 業	25,011,395	24,989,611	△ 21,784	99.9	15.8
施設整備	5,169,832	5,544,725	374,893	107.3	3.5
その他	19,841,563	19,444,886	△ 396,677	98.0	12.3
職員給与費	134,914,060	133,626,639	△ 1,287,421	99.0	84.2
災害復旧費	20,000	20,000	0	100.0	0.0
合 計	159,945,455	158,636,250	△ 1,309,205	99.2	100.0

(2) 特別会計

(単位：千円，%)

区 分	令和3年度 当初予算 A	令和4年度 当初予算 B	前年度対比		構成比
			B - A	B / A	
高等学校等奨学金	472,054	584,917	112,863	123.9	—

2 歳入歳出予算

(1) 一般会計

【歳入】

(単位：千円，%)

款	令和3年度 当初予算 A	令和4年度 当初予算 B	比 較 (B - A)	対前年度当初比 (B / A)
使用料及び手数料	4,340,024	4,087,991	△ 252,033	94.2
国庫支出金	28,299,807	28,298,231	△ 1,576	100.0
財産収入	171,434	161,718	△ 9,716	94.3
寄附金	86,604	56,109	△ 30,495	64.8
繰入金	275,901	194,680	△ 81,221	70.6
諸収入	738,129	840,826	102,697	113.9
県債	4,264,500	4,347,900	83,400	102.0
合 計	38,176,399	37,987,455	△ 188,944	99.5

【歳 出】

(単位：千円, %)

款	項	令和3年度 当初予算 A	令和4年度 当初予算 B	比 較 (B - A)	対前年度当初比 (B / A)
教育費	教育総務費	5,056,334	5,020,211	△ 36,123	99.3
	小学校費	53,845,301	53,684,837	△ 160,464	99.7
	中学校費	32,215,949	32,477,437	261,488	100.8
	高等学校費	50,596,695	48,823,859	△ 1,772,836	96.5
	特別支援学校費	16,342,113	16,849,848	507,735	103.1
	社会教育費	1,486,979	1,400,913	△ 86,066	94.2
	保健体育費	382,084	359,145	△ 22,939	94.0
	小 計	159,925,455	158,616,250	△ 1,309,205	99.2
	災害復旧費	20,000	20,000	0	100.0
	合 計	159,945,455	158,636,250	△ 1,309,205	99.2

(2) 高等学校等奨学金特別会計

【歳 入】

(単位：千円, %)

項	令和3年度 当初予算 A	令和4年度 当初予算 B	比 較 (B - A)	対前年度当初比 (B / A)
繰越金	218,384	327,997	109,613	150.2
諸収入	253,670	256,920	3,250	101.3
合 計	472,054	584,917	112,863	123.9

【歳 出】

(単位：千円, %)

項	令和3年度 当初予算 A	令和4年度 当初予算 B	比 較 (B - A)	対前年度当初比 (B / A)
高等学校等奨学金	472,054	584,917	112,863	123.9
合 計	472,054	584,917	112,863	123.9

Ⅱ 令和4年度主要事業等説明資料

(一部新規)

教育委員会新型コロナウイルス感染症対応事業

1 事業目的

新型コロナウイルス感染症の拡大による様々な課題に迅速かつ適切に対処するため、国の「新型コロナウイルス感染症対策」等を活用し、対応策を実施する。

2 事業の概要

(単位：千円)

内 容		予算額
学習保障に必要な人的体制強化事業	○新型コロナウイルス感染症対策のために、教員に加えて学校教育活動を支援する学習指導員を配置 ○新型コロナウイルス感染症対策をとることで増加する教員の業務をサポートするスクール・サポート・スタッフを配置	185,060
通学対策費	○3密を避けるため、特別支援学校のスクールバスの乗車率の高い路線について運行本数の増便を実施 ○重症化リスクの高い医療的ケア児の罹患を防ぐための通学用タクシー運行を実施	619,329
外国人留学生等受入支援事業【新規】	○県立学校に入学又は留学する生徒の入国後の待機期間に係る宿泊費等を支援	6,993
外国青年語学指導者招致事業	○外国語指導助手(ALT)の招致に必要な入国後の待機期間に係る宿泊費等を支援	3,582
臨時医等謝金	○密集を避けるため、県立学校において生徒の健康診断日数が増加したことに伴い臨時医を増員配置	411

内 容		予算額
感染症対策等の学校教育活動継続支援事業	○感染症の影響長期化に備えた保健衛生用品を整備 【対象校数】 中学 3 校，高校 82 校，特別支援学校 17 校	240,750 〔2月補正予算〕
県立文化施設活動継続・発展事業 【新規】	○歴史民俗資料館において，新型コロナウイルス感染症対策のため，空調設備を改修	4,939 〔2月補正予算〕
	○歴史民俗資料館，歴史博物館及び頼山陽史跡資料館において，ウィズコロナ下での利用促進につなげる取組として，来館者にスマートフォンなどのアプリを通じて情報を提供できるよう無料 Wi-Fi 環境を整備	12,341 〔2月補正予算〕
教育支援体制整備事業	○感染症対策のために必要な保健衛生用品の経費を支援 【対象園数】 7 市町 42 園	10,450 〔2月補正予算〕
	○「新たな日常」に対応した ICT 環境整備の経費を支援 【対象園数】 3 市町 11 園	8,250 〔2月補正予算〕

3 令和 4 年度予算額

815,375 千円

令和 3 年度 2 月補正予算額

276,730 千円

(一部新規)

「学びの変革」推進事業

1 事業目的

多様な学習機会と場の提供等を通じた「個別最適な学び」を推進するとともに、デジタル技術の急速な進展を踏まえ、あらゆる教育活動において、日常的にデジタル機器等を活用する環境を整え、情報モラルを含めた子供たちのデジタルリテラシーの向上を図るほか、デジタル技術の効果的な活用等を通じた、子供たちの主体的な学びを促す教育活動の充実や、グローバルマインドの涵養を図る教育環境の整備などにより、「学びの変革」の更なる加速に取り組む。

2 事業の概要

(単位：千円)

内 容		予算額
カリキュラムの質的向上	○学科等の特色を生かしたカリキュラムの開発 ・生徒の深い学びにつなげていくため、学校全体で組織的に学科等の特色を生かしたカリキュラムを開発	25,489
	○カリキュラム・マネジメントの充実に向けた研修 ・学校全体でカリキュラム・マネジメントの効果的・効率的な推進を図るため、管理職、主任等を有機的に結び付ける仕組みを構築	10,737
	○児童生徒の「主体的な学び」を促すカリキュラムの開発 ・小学校と中学校が連携し、プロジェクト型学習を取り入れた探究的な学習に係るカリキュラム等を開発	1,400
探究的な学びに必要な学習環境の充実	○デジタルを基盤とする環境整備 ・生徒一人1台コンピュータを保護者負担により導入することと併せて、学校で使用する周辺機器の整備や、活用のための支援及び研修を実施	228,675
	○デジタル技術の活用に向けた教員の指導力向上 ・市町教育委員会主催のデジタル機器活用研修の支援及び授業研究を通じた効果的なデジタル機器活用に関わる研修の実施	939

内 容		予算額
探究的な学び に必要な学習 環境の充実	○中山間地域の学校における遠隔教育の推進 ・デジタル技術を活用した遠隔教育システムによる学習環境を中山間地域等に位置する県立高等学校に整備することにより，探究的な学びの実現等につながる教育活動を展開 ・令和5年度の本格実施に向け，年間を通じて遠隔教育を実施する体制について研究	18,660
	○STEAM教育の視点を取り入れた探究活動の充実 【新規】 ・学校が設定した生徒の資質・能力の育成のため，実社会に即した教科横断的な学びを実践するカリキュラムを開発	14,075
	○Stanford e-Hiroshima ・スタンフォード大学と連携した遠隔講座を開設し，より高度な学びの機会を提供	5,000
教員の資質・ 能力の向上	○「主体的な学び」の充実に向けた研修内容の再構築 ・「本質的な問い」を設定する力や生徒をファシリテートする力・評価する力など，主体的な学びに必要な資質・能力を習得する研修を実施	8,388
資質能力の評 価方法の充実	○資質・能力定着状況の多面的評価の充実 ・生徒の資質・能力の定着状況を客観的に評価する方法を研究	14,803
個別最適な学 びの促進	○個別最適な学びの推進 ・児童生徒の個々の理解度や興味・関心などを考慮した学習活動の充実に向けた先進事例の普及・推進	2,587
主体的な学び を促す授業イ メージの共有	○「学びの変革」推進に向けた授業イメージの共有 ・「主体的・対話的で深い学び」を実践する小中学校の研究授業をオンデマンドで配信 ・探究的な学習等を実践する県内外の小中学校を指定校の教職員が視察し，取組を普及	4,809

3 令和4年度予算額

335,562千円

(一部新規)

「遊び 学び 育つひろしまっ子！」推進プロジェクト

1 事業目的

全県的な乳幼児期の教育・保育の質の向上に向け、「遊び 学び 育つひろしまっ子！」推進プランに基づいた家庭教育や教育・保育施設への支援などの取組を実施し、本県が目指す乳幼児の姿の実現を図る。

2 事業の概要

(単位：千円)

内 容		予算額
教育・保育内容の充実等	○教育・保育の質に関する評価指標の検討・開発【新規】 ○園所等の教育・保育の質の向上のための研修の実施 ○幼児教育アドバイザー訪問事業の実施 ○保育ソーシャルワーカー派遣事業の実施 ○園所等に対するペアレント・トレーニング研修の実施【新規】 ○園所等に対する本の貸出【新規】	38,718
幼保小連携・接続の推進	○幼保小連携・接続に係る研修の実施 ○長期派遣研修の実施 ○幼保小連携・接続の推進に係る委託事業の実施	4,772
家庭教育支援の充実	○「遊びは学び」をはじめとした親に伝えたい内容の共感的理解の促進 ○親の育ちを応援する学びの機会の充実 ○地域による親子支援の推進	10,446
乳幼児教育支援センターの体制整備	○専門職員の育成・確保 ○各種会議等による教育・保育の質の向上のための施策検討	33,610

3 令和4年度予算額

87,546千円

学びのセーフティネット構築事業

1 事業目的

貧困の世代間連鎖を断ち切るため、家庭の経済的事情等にかかわらず、全ての子供の能力と可能性を最大限高めることができる教育を実現する。

2 事業の概要

(単位：千円)

内 容		予算額
学力向上対策の強化	○小学校低学年段階からの学ぶ喜びサポート校事業 (22 小学校)	3,447
相談支援体制等の強化	○スクールソーシャルワーカー (SSW) の配置 ・中学校区：42 校区 (+ 2 校区), 高等学校：10 校 ・配置総時間数：28,390 時間 (+4,890 時間)	115,541
	○子供の居場所づくり ・放課後子供教室, 地域未来塾等の実施	55,577
	○不登校等児童生徒対策 ・不登校 SSR 推進校への支援 ・関係団体等との連携について検討 ・「東大 LEARN in 広島」等の実施	6,037
経済的支援の拡充 〔高等学校等奨学金特別会計〕	○ICT機器の購入に係る給付制度 経済的に困難な家庭 (非課税世帯) の生徒に対して、生徒 1 人 1 台の PC 端末の購入費用等の給付を実施	269,500

【再掲】「遊び 学び 育つひろしまっ子！」推進プロジェクト

内 容		予算額
乳幼児期の教育・保育の充実	○教育・保育内容の充実等 ○幼保小連携・接続の推進 ○家庭教育支援の充実 ○乳幼児教育支援センターの体制整備	87,546

3 令和4年度予算額

450,102千円

「学びの変革」牽引プロジェクト

1 事業目的

「学びの変革」を先導的に実践する全寮制中高一貫教育校（広島叡智学園中学校・高等学校）における取組を着実に実施するとともに，そのノウハウを全県的に共有することにより，広島県全体の「学びの変革」を早期に実現する。

2 事業の概要

（単位：千円）

内 容		予算額
ソフト面の 体制整備	<ul style="list-style-type: none"> ○教育カリキュラムの運用に向けた取組 <ul style="list-style-type: none"> ・国際バカロレア教育プログラムの実施 ・具体的な授業案等の開発・実践及び改善等 ・授業実施に向けた教員の資質向上（各種研修参加等） ○教職員の採用・育成に向けた取組 <ul style="list-style-type: none"> ・日本人教員の長期派遣研修の実施 ・外国人教員など専門人材の確保・雇用条件の整備 ○生徒募集に向けた取組 <ul style="list-style-type: none"> ・学校案内，説明動画等の作成 ・オープンスクール及びサマースクール等の実施 ・入学者選抜等の実施 	38,552
学校運営費	<ul style="list-style-type: none"> ○学校運営に係る経費 <ul style="list-style-type: none"> ・備品等整備費 ・光熱水費，施設維持管理費，食堂厨房運営費等 	245,363

3 令和4年度予算額

283,915千円

(一部新規)

特別支援教育ビジョン推進事業

1 事業目的

特別支援教育の充実を図るため、特別支援教育ビジョンに基づく施策を実施する。

2 事業の概要

(単位：千円)

内 容		予算額
特別支援教育体制整備	○教育相談主任及び特別支援教育コーディネーターによる幼稚園，保育所，小・中・高等学校等に対する支援等を実施	1,679
教員の専門性向上	○免許法認定講習の実施	2,311
就職支援プロジェクト	○技能検定の企画・実施 ○実施分野：5分野（清掃，接客，パソコン，流通・物流，食品加工） ○就職サポート隊（支援・協力企業）の募集 ○ジョブサポートティーチャーの配置（15人16校[市立特支を除く]）	4,588
医療的ケア実施体制の整備	○看護師研修，医療的ケア研修会の実施 ○校外教育活動への看護師等同行，指導医による指導等	4,519
教育環境の充実・整備【一部新規】	○県立特別支援学校の教室不足の解消に向けた教育環境の整備 ・廿日市特別支援学校について，廿日市西高等学校の余裕教室を活用した整備に係る工事等を実施	313,763 〔2月補正予算〕
	・三原特別支援学校，黒瀬特別支援学校及び呉南特別支援学校の整備に係る設計業務委託等を実施【新規】	104,648
特別支援教育指導委員会	○広島県特別支援教育指導委員会の開催	367

3 令和4年度予算額

118,112千円

令和3年度2月補正予算額

313,763千円

県立学校施設設備整備事業

1 事業目的

児童・生徒等の学習や生活の場であり、非常災害時には地域住民の避難所等としての役割も果たす学校施設の老朽化対策（長寿命化改修等）や、防災機能の強化、「学びの変革」を推進する施設設備の整備などを進めるとともに、情報教育推進のための設備整備を進めることにより、安全・安心で質の高い教育環境の整備を計画的かつ着実に進める。

2 事業の概要

(単位：千円)

内 容		予算額
学校改修	<ul style="list-style-type: none"> ○校舎等整備 <ul style="list-style-type: none"> ・内外部改修工事 等 ○屋外運動場整備 <ul style="list-style-type: none"> ・グラウンド改修設計 ○防球ネット等整備 <ul style="list-style-type: none"> ・防球ネット等改修工事 等 	2,389,110
維持管理	<ul style="list-style-type: none"> ○屋上防水工事 ○建物法定点検 ○維持修繕，設備整備，維持管理 等 	1,630,948
空調設備維持管理	<ul style="list-style-type: none"> ○令和2年度に新規整備した空調設備及び保護者負担により設置された空調設備の維持管理費用等 	528,027
情報化教育推進	<ul style="list-style-type: none"> ○情報教室の生徒用PC等整備 <ul style="list-style-type: none"> ・生徒用PC賃貸借 ○Heiwa ネット運営事業 <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度中に更新時期を迎えるHeiwa ネットの再構築 ・ネットワーク拠点機器，回線，維持経費 等 ○校内通信ネットワークの運営 <ul style="list-style-type: none"> ・校内ネットワーク環境の維持管理，回線経費 等 	727,093

3 令和4年度予算額

5,275,178千円

(新規)

産業教育推進事業

1 事業目的

次代の産業を支える専門高校生に対し、基盤となる基礎的・基本的な技術・技能に加え、産業界のニーズに呼応する形で、デジタル化に対応した産業機器を活用するためのベースとなる力や、専門高校生の将来を見据え、新たな価値や付加価値を創出できる素養（資質・能力）が身に付けられるよう、職業教育の充実を図る。

2 事業の概要

(単位：千円)

内 容		予算額
産業界のニーズや将来的な社会変化に対応した職業教育の充実	○産業界に必要な資質・能力の育成を図るカリキュラム開発 ○デジタル化に対応した産業設備等の活用に係る研修会，地元の企業や大学，研究所等の専門家を招聘した実習の実施 ○教員間でノウハウを共有できるネットワークの構築	18,960

3 令和4年度予算額

18,960千円